



# 愛知長久手ロータリークラブ

2012~2013

# WEEKLY



例会日=毎週火曜日 PM12:30 例会場=長久手市まちづくりセンター  
会長 安田茂樹 幹事 小谷恒夫 会報 吉田濱一  
Email : a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp

事務局 TEL:0561-64-5446  
FAX:0561-64-5459

## 奉仕を通じて 平和を

本日 第 479 回 例会 2012 年 10 月 28 日 ( 日 曜 日 ) 第 472 号

# 国際ロータリー第2760地区 地区大

<本日のプログラム> Today's Program

点鐘

<ロータリーソング> 「君が代」「奉仕の理想」

ホスト : 安城ロータリークラブ

会場 : ウェスティンナゴヤキャッスル

## 前 回 第 478 回 例会 2012 年 10 月 23 日 ( 火 曜 日 ) 記 録

<ロータリーソング> 「それでこそロータリー」

総合司会 加藤 猛 会場設営委員長

<出席報告>

会員総数 22名 (免除会員1名)  
出席者 16名 出席率 80.00% 前々回補正出席率 95.4%



スープ  
ステーキ  
サーモンソテー  
キッシュ  
サラダ

<来訪者>

- ・国際ロータリー第2760地区 米山奨学委員会 委員 小栗正章様  
米山奨学生(学友) 楊 麗 娟 様

<会長挨拶>

愛知長久手ロータリークラブ 安田 茂樹会長

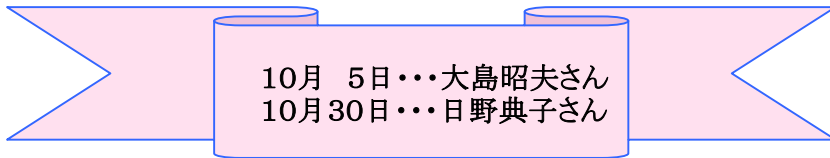


皆さんこんにちは。21日日曜日、職場例会・家族親睦日帰り旅行として三重県の「モクモク手作りファーム」へ行ってきました。職場例会として「モクモク手作りファーム」専務の吉田様に現状・将来についての話を伺い勉強させていただきました。参加されない方もいらっしゃいましたので、きょうは木村社長のインタビュー記事をまとめたデータを紹介します。創業は1983年に職員3人とパート数名の運営でスタートした工場が、今では約800名の従業員となりました。元々、社長の木村さんはJAの職員で豚肉の販売を担当していた。その頃、品質・販路で他産地に負けない豚づくりを目指し、豚に木酢を与え餌の成分に気を配るなど豚の健康づくりを心がけ、まずは県内の人に食べてもらえるための販路づくりを進めて、「松坂豚」「伊賀豚」といったブランド化を生産者と一緒に進めた経験をお持ちである。これまでの経緯をまとめると、豚のブランド化を進めていた頃、バブル経済の時期に畜産品も高級志向の波にあって「手作りハム」がもてはやされたが、その当時、生産者として大手ハムメーカーに肉を売るだけをやっていた。・いろいろ話を聞いているうちに、手作りの高級ハムづくりとって値段は立派でも、肉を柔らかくしたり料を稼ぐための化学処理など、およそ手作りとは言い難い技術が施されて1千円/kgの豚肉が1万円/kgのハムになって売られていく事を知った。・こうした現状を見て2つのことを考えた。1つは自らで加工する術をもって所得をあげる事。もう一つは安心して食べられる本物の手作りを心がけることだ。・工房設立においては国・県で38百万円の補助を受け、生産者をはじめ、木村さん、工場長さんなどみんなで38百万円だし合い設立した。会員という仕組みを取っており当時平成12年で24000人でしたが、今は42000の会員数だそうです。言行で売り上げ52億だそうです。私たちがお邪魔した「モクモクファーム」では地ビール工房、パン工房、パスタ工房、体験工房、宿泊設備、その他学習牧場など8haの敷地で、丘陵地の中にこういった施設が点在しています。年間来場者は約50万人で一人当たり客単価が5000円ぐらいだそうです。通販と到着1時間半内圏内で販売店・レストラン展開をしています。スーパー、デパート、コンビニには一切商品を出さず、自社の目の届く範囲での販売をするというポリシーで商売をしてきたそうです。最近韓国で提携していますが、今後は他国にも無い仕事媒体なので、世界的な展開を視野に入れているとのこと。日本全国から勉強・見学等あるそうですが、成功の秘訣は自社のポリシーを貫き曲げないことが成果だとおっしゃっていました。会員を集めるためには非常に多数のアイテムもあり面白い戦略だと思いました。ただ豚がいて、ハムやウインナが買えるだけのところかと思っていましたが、30年たつて借金から52億の売り上げとなるまでの頑張りを伺いました。皆さんのお仕事にも役立つ良い研修旅行だったと思います。次年度の職場例会の企画を期待するとともに、親睦活動委員会の方々、いろいろ手助けをいただいた方々にお礼を申し上げます。

<委員会報告>

◆親睦活動委員会

◆祝福 お誕生日おめでとうございます



10月 5日・・・大島昭夫さん  
10月30日・・・日野典子さん



◆ニコボックス委員会

林 正俊親睦活動委員

- ・米山奨学委員会 小栗様・楊様ようこそお出でくださいました。大島さん、日野さんお誕生日おめでとございます。本日もよろしくお願ひします。
- ・今日もよろしくお願ひします。今、文化の家のフェスティバルです。20日までですのでお寄り下さい。
- ・誕生日を祝っていただきありがとうございます。小栗さん、楊さんようこそ。
- ・小栗様ようこそお出でくださいました。楊 麗 娟さん卓話楽しみにしています。頑張ってください。
- ・小栗様ようこそお出で頂きました。楊様卓話よろしくお願ひします。本日もよろしくお願ひします。大島さん、日野さんお誕生日おめでとございます。
- ・日々過ごしやすくなってきました!小栗さんお久しぶりです。本日はよろしくお願ひします。この度は、私の次男丹羽崇文の結婚式に際し当クラブよりロータリー祝電をいただき誠にありがとうございます。家内共々心より厚く御礼申し上げます。
- ・本日もよろしくお願ひします
- ・米山奨学委員会 小栗様、米山奨学生 楊様ようこそお出で頂きありがとうございます。大島昭夫さん、日野典子さんお誕生日おめでとございます。
- ・本日もよろしくお願ひします。

- 安田 茂樹
- 赤塚 一三
- 大島 昭夫
- 加藤 猛
- 中川 清子
- 丹羽 司一
- 林 正俊
- 山田 文明
- 小谷 恒夫
- (敬称略)

“ 米山の 好事有口約 フレンドリー ”  
いいことあるよ friendly

<幹事報告>

小谷恒夫幹事

- 1) 10月27(土)28日(日) 地区大会(ウェスティンナゴヤキャッスル)・全員登録 【10月30日振替】
- 2) 11月6日(火)(トヨタ博物館) 卓話:地区ロータリー財団 補助金委員会  
講師:副委員長 桜井 繁様(名古屋南RC)
- 3) 配布物: ・ロータリーの友10月号  
・ロータリー米山記念奨学事業 豆辞典  
・地区大会 名札・パンフレット

<卓話> <米山奨学委員会>

国際ロータリー第2760地区 米山奨学委員会 委員 小栗正章様

名古屋和合ロータリークラブから出向しております小栗と申します。今日は温かくお迎えいただきありがとうございます。また大変貴重な時間をいただき米山月間として卓話の時間を与えていただき誠にありがとうございます。愛知長久手ロータリークラブさまには2007年米山奨学生の方を受け入れていただき、今までに161万円のご寄附いただき重ねてお礼を申し上げます。米山記念事業は世界で121ヵ国、17,000人を超える奨学生がおりまして、ロータリーとして唯一誇れる民間の最大の国際親善事業だと思っております。ただしかしながら全国ではロータリアンの数が10万人から9万人に減っております。当2760地区の米山奨学生の支援としましては、今年度は33名、来年度は29名と4名減らされている状況となっております。全国では米山奨学生が800名から700名と、やはり寄付金額の落ち込みによって支援が減少しております。当地区からできれば米山財団と同様に月間普通寄付と言うことで100ドルのご支援賜ればと思ってお伺いしました所存です。本日より一緒の元米山奨学生の楊さんは横浜のロータリークラブでお世話になりましたが、会社の都合で転勤となり現在は大府市にお住まいで住友重機械工業にお勤めです。本日は有給休暇を取っていただき、米山月間に因み皆様に米山奨学生を知っていただければと思ひお願ひ致しました。

演題: 私とロータリーの縁

講師: 米山奨学生(学友) 楊 麗 娟様

2001年来日

2008年～2009年 奨学生 世話クラブ: 横浜ベイクラブ

当時横浜国立大学在学中

2009年～ 住友重機械工業(株)在職中

スクリーンにて研究内容紹介



11月11日(日)	11月20日(火)	11月27日(火)	12月4日(火)
11月13日(火)振替 長久手市民祭り (長久手市役所)	歓迎会・親睦夜間例会 19:00～ (梅の花栄店)	卓話:会員卓話 (トヨタ博物館)	卓話:会員卓話 (トヨタ博物館)